



第31回全国街路事業コンクール

優
秀
賞

甲府駅南口駅前広場 再整備事業

山梨県・甲府市

事業概要

本事業は、「歩行者にやさしい県都の風格が感じられる広場づくり」をコンセプトに、効率的な空間利用を実現するため、交通空間の再配置、ロータリーの見直し等を行ったものである。併せて、「歩行優先の空間づくり」、「安全な交通動線の実現」、「駐輪場・駐車場の整備」、「緑豊かな空間づくり」に取り組み、歩行者空間や修景（環境）空間の拡充を行った。

表彰理由

歩行者空間が少なく、歩行者動線と車両動線とが交錯していた状況を改善するため、限られた空間の中で再配置を行い、広く開放感のある空間を創出した事業である。広場は広いだけでなく、周囲の建物とも連携して工夫したことを感じさせ、主張しすぎないデザインや質感により重たい雰囲気を排除するなど、すっきりとして合理的な空間となっていることが高く評価された。一般車ロータリーの地下に設けられた駐輪場の効果は大きく、駅前広場内に設置された観光案内所・バスセンターも、広場のデザインと一体となって好感が得られた。広がった広場空間をイベント等の開催に活用することで、来街者の増加、賑わいの創出に寄与していることも表彰に値する。

事業延長：93m
面積：約12,200㎡
事業期間：平成25年度～平成29年度

幅員：36m
事業費：約23億円